



2026年5月15日

各 位

株 式 会 社 V L C セ キ ュ リ テ ィ  
代 表 取 締 役 社 長 兼 C E O 石 原 紀 彦  
( コ ー ド 番 号 : 2 4 6 7 名 証 ネ ク ス ト )  
問 合 せ 先 : 取 締 役 C F O 高 橋 恭 一 郎  
電 話 番 号 : 0 3 - 4 5 0 0 - 6 5 0 0 ( 代 表 )

### 貸倒引当金繰入額（営業外費用）、減損損失（特別損失）及び法人税等調整額（益）の計上 並びにその他有価証券評価差額金の減少に関するお知らせ

当社は、2026年3月期の連結及び個別決算（2026年1月1日～2026年3月31日）において、下記のとおり、貸倒引当金繰入額、減損損失及び法人税等調整額（益）を計上することとなりました。また、2026年3月期末のその他有価証券評価差額金が下記のとおりとなりましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 営業外費用について

個別決算において、関係会社の金銭債権について115,971千円の貸倒引当金繰入額（営業外費用）を計上いたしました。

#### 2. 特別損失（減損損失）について

2026年3月期第4四半期連結会計期間において、当社グループが有する有形及び無形固定資産の簿価並びに投資その他の資産の一部について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、業績推移等に鑑み、10,109千円の減損損失を計上することといたしました。また、個別決算においては、減損損失8,372千円を特別損失として計上することといたしました。

なお、2026年3月期第3四半期連結累計期間までに計上した減損損失と合わせて2026年3月期連結決算において減損損失17,000千円を特別損失として計上いたします。

#### 3. 法人税等調整額（益）の計上について

株式交換により取得した投資有価証券の一部売却に伴い、将来加算一時差異が解消したことなどにより、2026年3月期の連結決算において、法人税等調整額（益）89,291千円を計上することといたしました。また、個別決算においては、法人税等調整額（益）91,260千円を計上することといたしました。

#### 4. 2026年3月期末のその他有価証券評価差額金

単位：千円

(A) 2026年3月期末のその他有価証券評価差額金の額	△214,728
(B) 2026年3月期第2四半期末のその他有価証券評価差額金の額	136,672
(C) 2026年3月期末のその他有価証券評価差額金の額の増減額（A－B）	△351,400
(D) 2025年3月期末の純資産の額	536,339

注：2026年3月期末のその他有価証券評価差額金の減少額（上表(C)）が前期末の純資産の額（上表(D)）の30%を超えたため、開示を行うものです。

#### 5. 業績への影響について

上記につきましては、本日公表の「2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以 上